

2012年2月8日

日常をトレーニングにするシューズ  
カジュアルトレーニングシューズ「Be」発売

ミズノは、普段履いて歩くだけで足の筋肉が鍛えられるカジュアルトレーニングシューズ「Be（ビー）」を、3月10日より全国のミズノ品取扱店で発売します。

この商品は、わらじからヒントを得て、指を使う構造にすることで、普段履いて歩くだけで足の指、足の裏、ふくらはぎの筋肉を効率良く鍛えることができるカジュアルトレーニングシューズです。このシューズの初年度販売目標は、1万5000足です。

ミズノは、普段の日常生活の中で足の筋肉を積極的に鍛えるというコンセプトのカジュアルシューズを投入するのは初めてで、2016年までにグローバルで80万足の販売を目指します。



カジュアルトレーニングシューズ「Be」

¥12,600（本体¥12,000）

**NEWS RELEASE**

## 「Be」の開発背景

近年、健康志向の高まりにより、ランニングやスポーツを始める方が増えている一方、忙しくて時間が無い、体力に自信が無いという理由で、スポーツに取り組めていない方も多くいます。そういった方に向け、ミズノは普段の日常生活の中で、無意識に足を鍛えることができるカジュアルトレーニングシューズを開発しました。

## 「Be」の商品特長

### ■わらじからヒントを得た「段差構造」

近年、現代人の足に多い問題として、歩行の際に足の指が地面に接地しない「浮き指」などがあります。その原因の一つは、足の裏や指の筋肉を使わないことや運動不足だと言われています。このシューズは、中敷きの指先部分に小さい段差を設けることで、指が自然と地面に接し、歩行の際に地面をしっかりと捉えることができます。足指を使うことで、足の裏やふくらはぎの筋肉も効率よく鍛えることができます。



※検証の結果、4ヶ月間このシューズを履いて歩いた被験者が、従来のランニングシューズを履いて歩いた被験者と比べて、7%地面を強く蹴ることが可能になりました。（産業総合研究所デジタルヒューマン工学研究センターとの共同研究）

### ■歩きやすさと裸足に近い履き心地を追求したソール構造

裸足に近い履き心地と歩きやすさを両立するため、ソールは薄くしながら、さらに積層構造にすることで、地面からの突き上げ感を緩和しました。また、踵の脂肪を衝撃吸収に活用するため、靴の両側と靴底から踵を包み込むような構造にし、人間の踵が持つ衝撃吸収性を引き出しています。



ソール構造

## 記

商品名：「Be (ビー)」

発売日：2012年3月10日

サイズ：22.5cm～28.5cm (ピンク×ブラックのみ：22.5cm～25.0cm)

カラー：レッド×ブラック、ブラック×ブラック、ホワイト×ホワイト、ピンク×ブラック

価格：¥12,600 (本体¥12,000)

※ 記載価格は消費税込みの金額です。( )内は消費税抜き本体価格です。

素材：甲材／人工皮革、底材／合成樹脂、ゴム

原産国：ベトナム

販売目標：15,000足 (発売より1年間)

(マスコミのお問合せ先)

東京広報 澤井・木村

TEL:03-3233-7037

大阪広報 高橋・木村

TEL:06-6614-8373

(ユーザーのお問合せ先)

ミズノお客様相談センター ☎ 0120-320-799

\*ミズノ・インターネット情報は—<http://www.mizuno.jp/>

\*Beに関する情報は—<http://www.mizuno.jp/be/>